

保護者の皆様

令和5年10月6日

川崎市立坂戸小学校  
校長 山川 佳美

### 令和5年度 川崎市学習状況調査、全国学力・学習状況調査 結果の概要と今後の取組について

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

4月12日(水)に行いました4～6年生対象の川崎市学習状況調査の結果と、4月18(火)に行いました6年生対象の全国学力・学習状況調査の結果をご報告します。本校では学校教育目標の実現に向け、日々の教育活動に取り組んでおります。今後は、本調査結果を生かした取組を進めてまいります。また取組の様子は、今後の学校だよりや学年だより、学校報告会や説明会等でもお伝えします。なお、本調査によって測定できるのは児童の実態の一部であり、学校における教育活動の一側面ですので、本資料につきましては、本校の教育活動の成果と課題を把握するための一つの指標としてお考えください。

#### 学校教育目標

○明るく健康な子 ○やさしく思いやりのある子 ○よく考え、行動する子 ○最後までやりとげる子

#### 学校経営方針の重点(一人ひとりの子どもを大切にするために)

##### 【学校生活の充実】

- ・「わかる」「できる」「楽しい」を実感できる授業づくり
- ・GIGA 端末を活用しながら学びを深める情報教育の推進

##### 【安全・安心】

- ・危機管理体制の充実

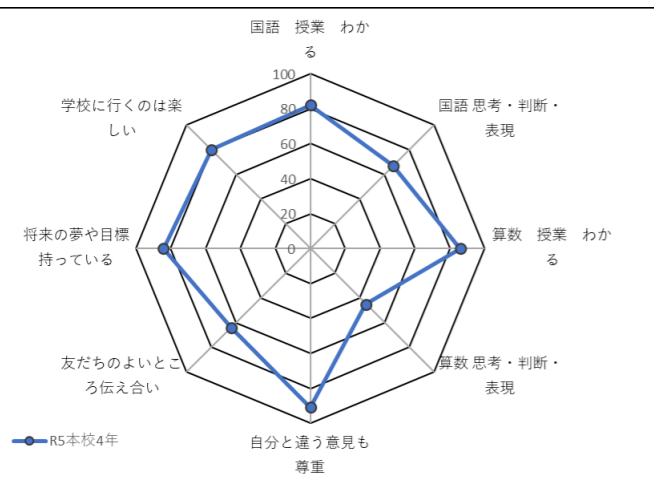
##### 【人権尊重教育】

- ・児童理解、児童支援の推進
- ・キャリア教育の推進

##### 【地域とある学校】

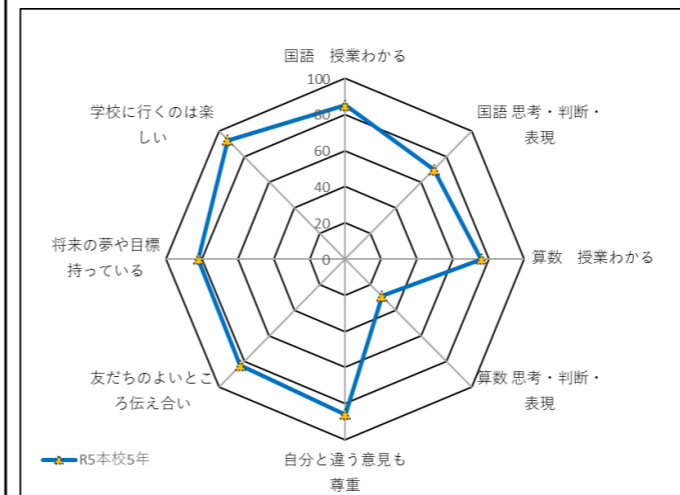
- ・学校からの情報の発信や地域との連携の強化

### 令和5年度 川崎市学習状況調査 4年生



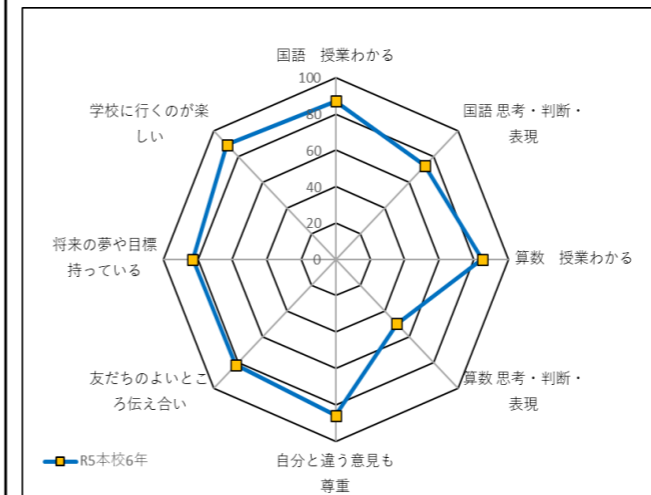
- ・「国語の授業がわかる」は、82ポイントでした。授業において、自分の考えを整理してまとめる時間を確保するなど、児童が「できた」「わかった」と実感を得られるように支援をしていきたいと考えています。次年度は、5ポイントアップを目指します。
- ・「算数の授業がわかる」は、86ポイントでした。「算数思考・判断・表現」は、45ポイントでした。このことからわかっていても表現する力が弱いことが読み取れます。算数で身に付けた知識や技能を授業の中で活用したり、自分で考え、人に伝えようとしたりしようと努力する活動を重視していきます。次年度は、それぞれ5ポイントアップを目指します。
- ・「自分と違う意見も尊重」では、91ポイントでした。この点は、本校児童のよさと捉え、今後も学校教育目標の「やさしく思いやりのある子」を踏まえて、子どもたちが互いに尊重し合う活動を重視していきたいと考えています。

### 令和5年度 川崎市学習状況調査 5年生

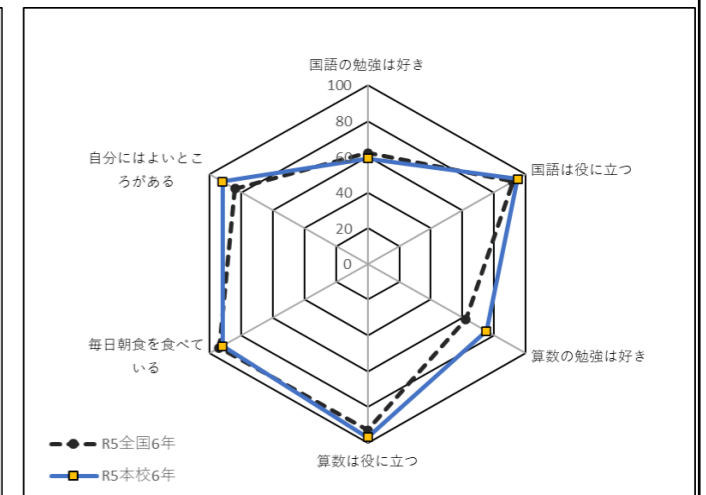


- ・「国語 授業がわかる」は、85ポイントでした。相手意識をもちながら話したり聞いたりできるようにするために、グループでの話し合いや発表の活動をさらに重視します。物語や説明文を読むときには、言葉の意味や表現の仕方に着目して、文章を丁寧に読み取り、話し合う活動に取り組んでいきます。
- ・「算数 思考・判断・表現」は、29ポイントでした。既習をいかして答えを導いたり、考えを友達に伝えることで理解を深めたりする活動をこれからも継続していきます。4年生までの学習も含めて、学習の定着を図ります。次年度は5ポイントアップを目指します。
- ・「学校に行くのは楽しい」は、93ポイントでした。「自分と違う意見も尊重」は、86ポイントでした。5年生になっても友達と仲良く遊んだり、認め合ったりする姿が様々な場面で見られます。このことは、学校教育目標の「明るく健康な子」の具体的な姿に関わることと捉えています。

### 令和5年度 川崎市学習状況調査 6年生



### 全国学力・学習状況調査 6年生



- ・「国語の授業がわかる」は87ポイントでした。授業を通して、児童の実態を把握し、授業改善に取り組んできた成果と捉えています。今後も継続して指導していきます。全国調査「国語は役に立つ」は全国平均を上回りました。読書活動を充実させるとともに、日常生活と関連付けながら指導に取り組んできた結果だと捉えています。今後も、話し合う活動を充実させ、他人と対話する力の育成を目指します。
- ・「算数 思考・判断・表現」は、50ポイントでした。児童の実態を把握し、授業実践を重ね、授業改善に取り組んできた成果と捉えています。また、全国調査「算数は役に立つ」は、全国平均を上回りました。発問や板書を工夫しながら日常生活の場面と関連付けながら指導してきた成果と捉えています。
- ・「自分と違う意見も尊重」については、86ポイントでした。様々な教科の中で対話をする活動に取り組んできた成果と捉えています。全国調査「毎日朝食を食べている」では、今年度も全国平均を下回りました。朝食を食べることは、心身の健全な発達と確かな学力の定着に必要なだと考えています。ご家庭と連携を図りながら、今までと同様に食に関する指導に力を入れていきます。